

令和5年度入学試験問題（学校推薦型選抜）

小論文（保健体育コース）

出題意図及び正答

問題

出題意図

教育学部では、アドミッションポリシーとして「明日の教育を担う専門的知識や教養を身につけるために高等学校等を卒業するまでに習得する十分な基礎的学力，又はそれに相当する学力」を持つ人物，「既存の知識を活用しながら自分で考え，判断し，他者と協働して問題を解決していくために不可欠で基本的な思考力や表現力」を持つ人物，「教育者として子どもに寄り添い，理論と実践を往還させつつ自ら学び，社会の発展に寄与しようとする強い意志」を持つ人物を求めている。あわせて保健体育コースでは，「スポーツや健康に関する基礎的な知識」を持つ人物を求めている。これらを踏まえ，本問を作成している。本問の出題意図は，受験生の教育，スポーツ及び健康に関する基礎的な知識・理解，論理的思考力・表現力を確認することにある。

正答

略

令和5年度入学試験問題

小論文

(保健体育コース)

注 意 事 項

1. この試験問題は試験開始の合図があるまで開かないこと。
2. 受験番号を解答用紙の指定されたところへ正しく記入すること。
3. 問題用紙と解答用紙は別になっている。解答は解答用紙の指定されたところに記入すること。それ以外の場所に記入された解答は、採点の対象とならない。
4. ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、監督者に申し出ること。
5. 問題用紙の余白等は適宜利用してよいが、破いたり切り離したりしないこと。
6. この問題用紙と下書用紙は持ち帰ること。

高校生の A 子さんは陸上競技の 100m を 12 秒台前半で走るスプリンターであり、跳躍力もすばらしい。ボールを投げたり捕ったりすることにも長けているのだが、バスケットボールのゲームになるとほとんど活躍できないでいる。また、B 子さんは子どものころから水泳を習っており、運動神経もよく、体力もある。ただし、バレーボールのゲームでは、ボールが自分のところへきた時以外はコートの中であまり動けない状態になってしまう。さらに C 子さんは体操競技が抜群で、バネもあり、極めて高い身体能力を持ち合わせているように見える。ところがソフトボールのゲームではバッティングはまあまあなのだが、守備になるとボール操作がそれほど苦手なようには思えないけれど、落ち着いたプレイがなかなかできないでいる。

彼女たちは体育嫌いでもないし、運動には自信を持っているところもある。しかしながら、どうも「球技」が得意とはおよそ言える状態ではない。おそらく、彼女たちにとっては「球技」が非常に難しいにちがいない。

さて、あなたは、彼女たちにとっての「球技」の難しさについてどのような想像や解釈ができると思いますか。また、彼女たちにどんな手助けができますか。700 字以上 800 字以内で解答しなさい。